

**WESTIN**  
HOTELS & RESORTS  
recharge

JPY 13,889始まる一番お得な料  
金で無料の朝食とレイトチェッ  
クアウト\*が付いています。

ご予約はこちらから ▶

\*ご利用にあたっては諸条件が適用されます。

MSN サービス |



コミュニティ



コミュニティ ホーム | お気に入りのコミュニティ | 言語 | ヘルプ

**⚠ 重要なお知らせ**

MSN コミュニティ サービスは、2009 年 2 月をもちまして終了させていただきます。MSN のオンライン コミュニティ パートナーである Multiply にコミュニティを移行できます。詳細については、こちらをご覧ください。

www. 文法レベルでの自然学会. jp

grammar@groups.msn.com

新着情報



**宇田雄一語録：アインシュタインと互角とは？**

掲示板の一覧を表示

今すぐ参加

◀ 前の話題 次 の話題 ▶

返信を受信トレイに送信

文法レベルでの自然

物理論理学

宇田雄一語録

パワポ的電脳言語者

Web リンク集

ツール

返信

おすすめ

メッセージ 1 / 2

投稿者: SourceCodeOf HumanGenome (元のメッセージ)

投稿日時: 2005/07/14 19:30

古今を通じて最高の英知がアインシュタインである、  
という意見の真否について説明します。

確かに、  
ニュートン力学に比べると、  
アインシュタインの相対性理論の方が優れています。  
だからニュートンよりもアインシュタインの方が上だ、  
という考えは正しいでしょうか？

この理屈に従うと、  
ニュートン以前の物理学はニュートン力学よりもっと劣っていた  
わけだから、  
ニュートンだけでなく、それ以前の全ての学者はアインシュタイン以下、  
という事になります。

逆に、  
アインシュタインの相対性理論とは別の重力理論を試作している  
現代の物理学者は、  
アインシュタインと互角か、あるいは、アインシュタインを超えている  
事になります。

はたして、このような評価の仕方は正しいでしょうか？  
このような評価の仕方をする人は学者の中にも居ます。  
しかし、僕は、このような評価の仕方をしません。

僕にニュートンとアインシュタインを比較させれば、  
僕は、彼らの飛躍の程度を比較します。  
ニュートン力学の無い時代にニュートン力学を構築する事と、  
非相対論的物理学が既に出来ている時代に  
相対性理論を構築する事と、  
どちらの方が大きな飛躍だろうか、  
と僕は考えるわけです。  
そして、その結果として、僕は、  
ニュートンはアインシュタインと互角だ、と判定するのです。

同じ理由によって、  
アインシュタインと互角な学者というものは、  
ニュートン以前にもたくさん居た、  
と僕は考えます。  
大昔のユークリッドなどは、その 1 人でしょう。

アインシュタインは、あくまで 20 世紀のナンバーワンであって、  
飛躍の程度としては、100 年に 1 人のレベルだ、  
と僕は思っています。

古今を通じて最高の英知、とまでは僕は言わないのです。

では、  
現代人が業績においてアインシュタインと互角になるためには、  
何をすれば良いのでしょうか？  
相対性理論や量子論が幾らでも参照可能な状態である、  
という前提の上に立って、  
アインシュタインに匹敵する程度の飛躍を行なわなければなりません。  
僕は、  
アインシュタインの 10 倍のものを作って初めて  
アインシュタインと互角だ、  
と言います。  
アインシュタインの理論より少しぐらいマシなものを作ったのでは  
これはかなわない事なのです。

10 倍という数値は、僕のアテズッポウなのですが、  
たとえば、この 10 倍を基準に考えてみるのも良いでしょう。  
つまり、アインシュタインと互角の条件は、  
到達点のレベルの高さに関して、  
100 年経つごとに 10 倍になる、  
100 年遡るごとに 1 / 10 になる、  
という風にです。

◀ 最初の返信 ◀ 前へ 2 / 2 次へ ▶ 最新の返信 ▶

返信

おすすめ

メッセージ 2 / 2

投稿者:  SourceCodeOf HumanGenome

投稿日時: 2008/05/13 22:29

学問とは台車転がしと見付けたり。

物理学という名の台車が走っています。  
それは、放っておくと、  
転がり摩擦や空気抵抗によって、  
緩やかに減速します。  
少年は、その台車から学ぶ事によって、  
加速します。  
台車を押す事によって、台車の減速を食い止めたり、  
台車を加速する人を、物理学者と呼びます。  
少年は、台車から学ぶ事によって、物理学者に成ります。  
しかし、台車から学ぶ事によってでは、  
台車と同じ速さまでにしか成れず、  
台車を押して台車の速さを一定に保つ要員にしか成れません。  
しかし、これだけでも大変な事で、  
並の才能と努力では、  
自分の速さを台車の速さと同じに成るまで加速する前に力尽き、  
老い果てます。  
この事は、少年老い易く学成り難し、  
という諺によって良く知られます。  
台車から学ぶ事によってでは、  
どうしても台車より速く走る事が出来るようには成れません。  
これが、秀才の限界です。  
天才とは、原因不明の閃きによって、  
一瞬でも良いから台車より速く走り、  
台車を加速する者です。  
台車が前進している事をもって、  
学問が進歩している、と言う者も居れば、  
速さが変わらねば進歩しているうちに入らぬ、  
と言う者も居ます。

注意: Microsoft は、このコミュニティの内容について、一切の責任を負いません。ここをクリックすると、詳細情報が表示されます。

家族のインターネット MSN プレミアムウェブサービス

MSN ホーム | Hotmail | ニュース | ショッピング | マネー | スペース

ご意見ご感想 | ヘルプ

©2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. 使用条件 プライバシー 迷惑メール対策